



平成26年度「おおさか環境賞」大賞受賞について

大阪国際空港(ITM)では、2014年9月1日(月)に大阪府公館で開催されました「おおさか環境賞」^(※1)授賞式にて、大阪国際空港で発生した刈草を飼料化・肥料化した取り組みが高く評価され「大賞」を受賞しました。

今後も、空港周辺地域や就航都市の方々との連携活動など空港ならではの取り組みを継続して参ります。

記

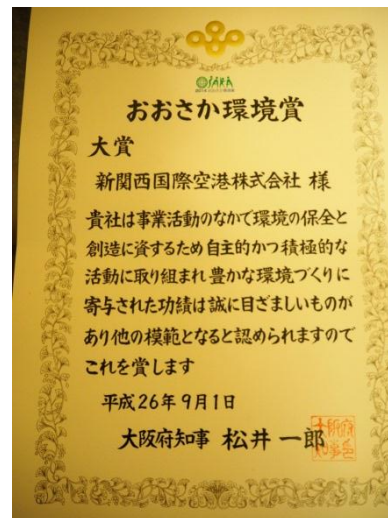
○ おおさか環境賞の表彰制度の概要

主 催 豊かな環境づくり大阪府民会議、大阪府

基 準 環境保全または創造に資する活動に自主的かつ積極的に取り組んで、他の模範となる者

授賞式 2014年9月1日(月) 大阪府公館

【大阪府 おおさか環境賞 HP】 <http://www.pref.osaka.lg.jp/hodo/index.php?site=fumin&pageId=17190>



表彰式の様子（大阪府知事より表彰）

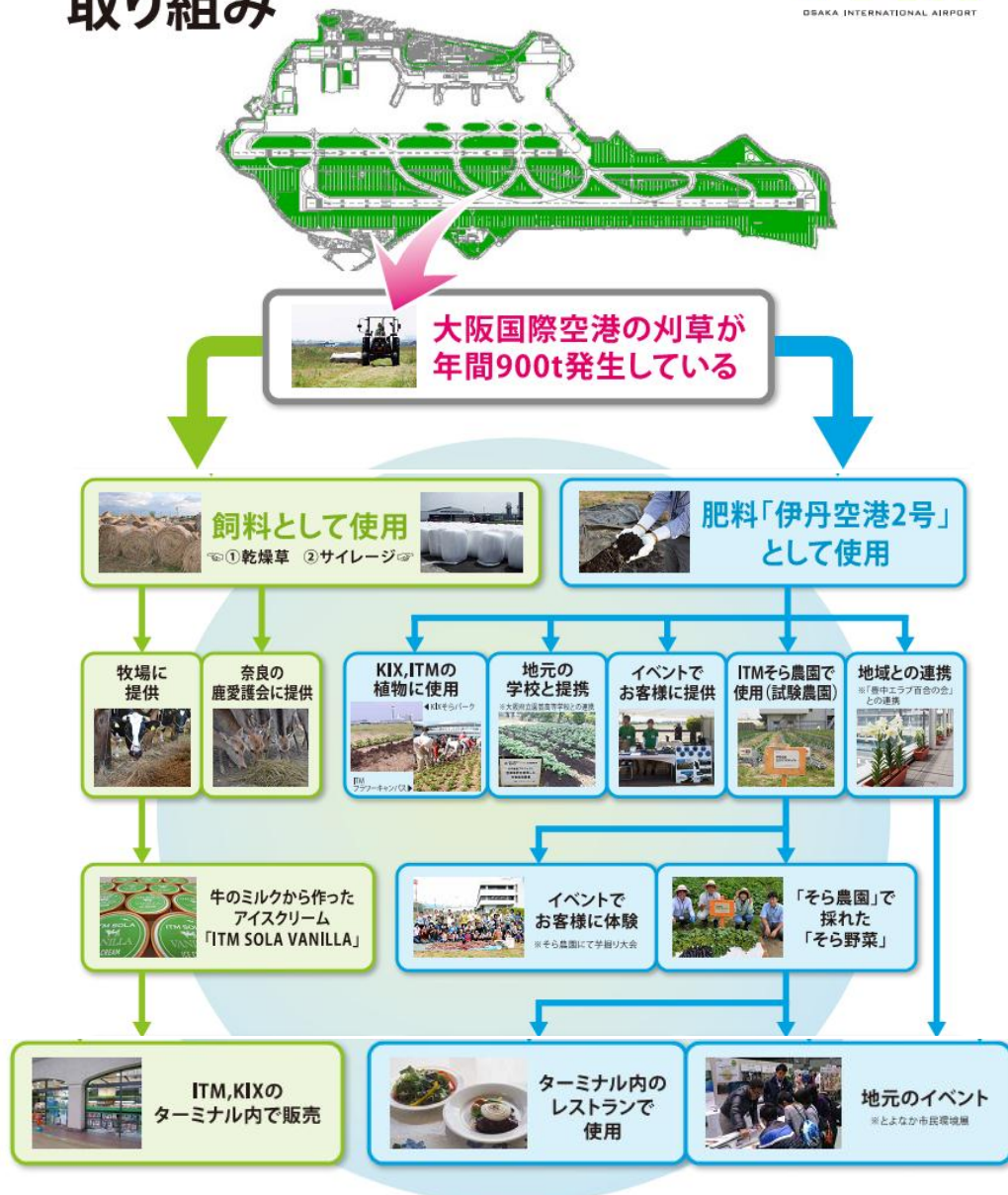


○ 受賞の概要

活動内容 『雑草一転、空港肥やせ！』 ～ 大阪国際（伊丹）空港 ～

活動概要 従来、焼却処分していた伊丹空港の刈草を、独自の工夫により飼料化・肥料化することで焼却処分ゼロ(Co2削減)に挑戦し、これらを活用し、周辺地域と連携しながら環境循環活動を推進することで3R^(※2)活動の普及啓発に貢献している。

環境循環型空港をめざした取り組み



※1 おおさか環境賞とは、他の模範となる豊かな環境づくりに向けた活動に取り組み、顕著な功績のあった個人、団体又は、事業者を豊かな環境づくり大阪府民会議が顕彰するもので、1997年に創設されました。

※2 3Rとは、Reduce(リデュース)、Reuse(リユース)、Recycle(リサイクル)の3つの英語の頭文字を表します。3R活動は3Rに取り組むことで限りある地球の資源を有効に繰り返し使う循環型の社会をつくらうとする活動。



KIX 20th ITM 75th